

## ○「移住者の要望等から地域の話合いへ」

(京都府宮津市 世屋地区連絡会議)(令和元年度第1回)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

## 新規参入の 促進

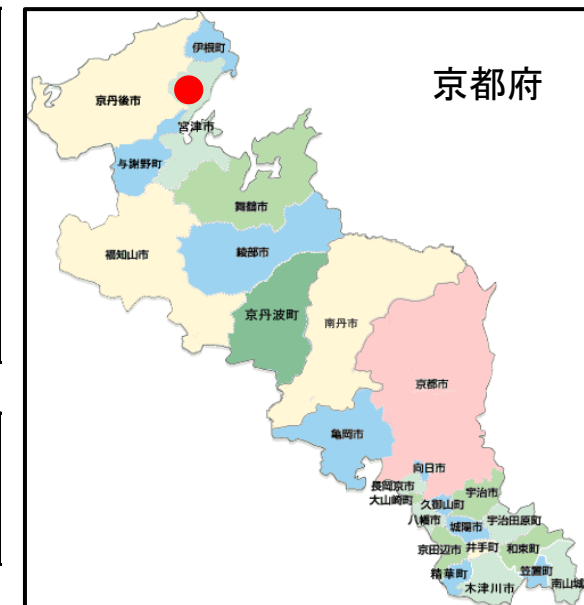
その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

### 1 活動の日時や時期、場所等

- |           |                                      |
|-----------|--------------------------------------|
| ○ 日時(時期): | 令和元年7月10日(水) 18:00~20:00             |
| ○ 場 所:    | 宮津市日置地区集会所                           |
| ○ 出 席 者:  | 委員1人、推進委員1人<br>事務局2人<br>※委員2人、委員以外2人 |
| ○ 報 告 者:  | 増田 英雄 農業会議現地推進役                      |

## 2 地区の特徴、状況、課題

- 世屋地区 移住者や中核的農家が、耕作放棄地再生や農地集積の取り組みなどを行うことにより、条件不利地でも積極的な取り組みとなっている



### 3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- ## ○ 農業懇談会の事前調整

現状把握 京力農場プラン作成済:松尾地区、上世屋地区

下世屋地区 50歳台の移住者があるが市サポートセンターの支援が機能していない(要サポート)  
水利が悪く水稲栽培はできない状況

上世屋地区 ベルギー人の方が9月に移住予定(古民家改修)、多面的事業継続しない

木子地区 土壌改良が必要 畑地区 農家5戸、多面・中山間事業の取り組み

松尾地区 30年中山間事業を活用し、のべ100人の草刈りを雇用(10,000円/日)

飯尾醸造の米栽培が大きく地域に貢献。京大生の農業体験を実施

## 4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援